

令和元年第13回教育委員会会議録

日 時	令和元年12月23日（月） 開会13：30 閉会15：20
場 所	教育長室
出席委員	教育長 佐々木 智 委員 荒井 由紀恵 委員 橋場 正人 委員 吉村 恭子
欠席委員	委員 佐々木 義朗
事務局職員	教育部長 澤田 徹 教育部次長 千田 義彦 教育部学校指導室長 小松 義幸 企画総務課長 伊藤 樹美 主幹(新設校建設担当) 山田 浩之 学校教育課長 高橋 裕輔 青少年課長 片山 学 生涯学習課長 小野寺 康広
書 記	企画総務課総務係長 田中 稔大
議題及び 議事の概要	別紙のとおり

1 第13回教育委員会会議付議事件及び結果表

令和元年12月23日（月） 13：30 開会

15：20 閉会

事件番号	件 名	議決結果
議案第1号	教育委員会職員の任免について	原案可決
議案第2号	千歳市教育委員会行政組織規則の一部を改正する規則の制定について	原案可決
議案第3号	令和元年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果の公表方法等について	原案可決
議案第4号	令和元年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載に係る同意について	原案可決
議案第5号	北陽小学校分離新設校の学校名の決定について	原案可決
報告第1号	令和2年千歳市成人式「はたちのつどい」について	報告済
報告第2号	令和元年度におけるいじめの把握のための調査（道調査第1回）及び千歳市いじめアンケート調査（市調査第1回）結果について	報告済
報告第3号	令和2年度千歳市教育予算要望について	報告済

2 議題及び会議の概要

教育長	<p>それでは、令和元年第13回教育委員会会議を開催いたします。</p> <p>はじめに、議案第1号についてですが、人事に関する議事でありますので、秘密会にしたいと考えますが、よろしいでしょうか。</p>
委員	一同了承
教育長	<p>それでは、議案第1号については、秘密会といたします。</p> <p>日程2 会議録の承認について、お願いいたします。</p>
総務係長	<p>令和元年11月25日に開催されました令和元年第12回教育委員会会議は、議案が3件、報告が2件ございました。</p> <p>議案につきましては、議案第1号 令和元年千歳市議会第4回定例会教育行政報告について、議案第2号 指定管理者の指定について、議案第3号 指定管理者の指定について、原案のとおりご決定いただいております。</p> <p>また、報告につきましては、報告第1号 千歳市新学校給食センター整備に向けた基本構想(案)について、報告第2号 第25回千歳市・指宿市青少年相互交流事業(受入)について、報告済みとさせていただいております。</p> <p>以上でございます。</p>
教育長	ただいまの会議録の承認の件については、よろしいですか。
委員	一同了承
教育長	<p>次に日程3 教育長の報告であります。</p> <p>まず、先週20日に北海道・北東北の縄文遺跡群を正式にユネスコへの推薦を出すということで、閣議了解がされております。2月1日までには正式に出されるということで、その後は、来年の秋頃にイコモスの現地調査が入りまして、順調にいけば令和3年7月頃に世界遺産に登録されるという予定になっております。これで一つ実現に近づいたということになります。</p> <p>それから資料をお配りしておりますが、12月の定例校長会でお話しした内容について報告します。</p> <p>(資料に沿って、次の内容について説明)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. いじめアンケート調査結果について 2. 学習内容のより確かな定着について

委員	<p>3. 教職員の服務規律遵守及び安全運転の徹底 私からは以上でございます。何かご質問等は、よろしいですか。</p> <p>一同了承</p>
教育長	<p>それでは、日程4 議案に入ります。 議案第1号 教育委員会職員の任免について、説明をお願いします。</p>
委員	<p>一同了承（秘密会：原案可決）</p>
教育長	<p>それでは、議案第1号については、この内容で決定したいと思います。 続きまして、議案第2号 千歳市教育委員会行政組織規則の一部を改正する規則の制定について、説明をお願いします。</p>
企画総務課長	<p>議案第2号 千歳市教育委員会行政組織規則の一部を改正する規則の制定についてでございます。</p> <p>提案の理由ですが、埋蔵文化財センターの組織を改正し、体制強化を図るため本案を提出するものでございます。</p> <p>新旧対照表をご覧ください。別表第1、埋蔵文化財センターは、同センターの開館・展示のほか試掘・発掘調査事業に加え、現在、国指定史跡キウス周提墓群を含む「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界文化遺産登録へ向けた取組を進めており、先ほど教育長からありましたが、先週20日に推薦書をユネスコに提出することが閣議了解され、正式に推薦が決定したところでございます。</p> <p>このことから、今後見込まれます登録に向けた各種データの整理や史跡のモニタリング、周辺の開発行為に対します行政指導、史跡の活用・整備計画の策定などの事務量の増加に対応するため、文化財調査係を主に管理業務全般を行います管理係と文化財の調査、保護、研究等に関する業務を行います調査係の2係に分け、同センターの体制強化を図ろうとするものでございます。</p> <p>説明は以上でございます。よろしくご審議ご決定いただきますようお願いいたします。</p>
教育長	<p>ただいまの説明に対して、何かご質問等がありますでしょうか。</p>
委員	<p>一同了承（原案可決）</p>

教育長	<p>それでは議案第2号につきましては、この内容で決定したいと思いません。</p> <p>続きまして、議案第3号 令和元年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果の公表方法等について、関連がありますので、議案第4号 令和元年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載に係る同意について、続けて説明をお願いします。</p>
学校教育課長	<p>議案第3号、令和元年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果の公表方法等についてご説明いたします。</p> <p>提案理由であります、「令和元年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果の公表方法等を決定するため、本案を提出する」ものであります。</p> <p>全国体力・運動能力、運動習慣等調査については、平成26年度に、調査に関する「実施要領」が改正され、市町村の判断により、体力合計点などの市の数値を公表することや、各学校に対して調査結果の公表を指示することができるようになりました。</p> <p>令和元年度の結果公表についても、例年と同様に取り扱うこととしたく、その公表方法等について説明させていただきます。</p> <p>はじめに、「1 実施要領での規定」において、今年度の要領における（1）調査の目的、（2）調査結果公表に係る取扱い、（3）公表に当たって配慮すべき事項を記載しており、それぞれ昨年と同様の内容となっております。</p> <p>続いて「2 千歳市の公表方法について」、（1）数値等の公表を行う場合のメリット、デメリットについては、まずメリットとしては、保護者や地域住民への説明責任が果たせることや、調査結果をより分かりやすく伝えることにより、教育への関心を高める効果が期待できること、デメリットとしては、市町村間の比較が可能になることにより、序列化や過度な競争につながる危険性があること、小規模校では、個人を特定される恐れがあること、などがあるものと考えております。</p> <p>（2）市全体の数値等の公表については、（1）のメリット・デメリットを考慮した上で、保護者や地域への説明責任を果たし、体力向上に係る現状と今後の取組について周知する目的から、学校や個人が特定されないよう配慮した上で、調査結果の数値公表を行うこととします。</p> <p>公表内容としては、参考としまして昨年度の公表資料を掲載しており、種目別の結果概要や、数値の全国・全道との比較、今後の体力向上に向けた取組について記載をしようと考えております。</p> <p>なお、本年度の結果については、スポーツ庁の当初予定では12月中旬頃にデータ提供予定とされておりましたが、現時点でまだ届いておりませ</p>

ん。データ到着後学校指導室で分析を行い、公表前に改めて、教育委員会会議にご報告させていただきます。

(3) 学校ごとの公表及び各学校への公表指示については、各学校の共通項目として、①各種目の合計点を棒グラフで示す。②合計得点が高い種目、低い種目などを取り上げて状況を説明する。③今後の体力向上策を記載する。の3項目を記載し、学校だよりや、ホームページで公表するよう各学校に指示することとします。

最後に「3 調査結果公表のスケジュール」について、議案第4号の「北海道版結果報告書への市町村別結果掲載に係る同意」に関しても含んでおりますが、本日の教育委員会会議において、本議案調査結果の公表方法等と、議案第3号北海道版結果報告書への掲載同意について、ご決定いただいた後、北海道教育委員会への回答をしております。

その後、校長会、教頭会への分析結果の報告、教育委員会会議における結果報告案の審議という流れとなりますが、先程申し上げましたとおりスポーツ庁からのデータ到着が遅れており、記載のスケジュールからは1か月程度、後にずれ込む見込みとなっております。

議案第3号に係る説明は以上でございます。

続きまして、議案第4号、令和元年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載に係る同意についてご説明いたします。

提案理由についてであります。令和元年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果について、北海道教育委員会が作成する「北海道版結果報告書」への掲載に同意するため、本案を提出するものであります。

はじめに、「1 北海道の公表方法について」であります。北海道教育委員会では、「全国体力・運動能力、運動習慣等調査に関する実施要領」に基づき、一層きめ細かく分かりやすい調査結果を示す観点から、昨年度と同様に、「北海道版結果報告書」に市町村の結果を掲載し公表することとしております。また、各学校の数値公表については、北海道としては行わず、各市町村及び各学校の判断にゆだねることとしております。

続いて、「2 北海道版結果報告書への掲載の同意について」ですが、本市では、これまでも北海道版結果報告書への千歳市の結果の掲載について同意しており、今年度についても、保護者や地域への説明責任を果たし、体力向上に係る現状と今後の取組について周知する目的から、掲載に同意したいと考えております。

また、公表内容については、掲載の基本フォーマットを用いまして、レーダーチャートによる全国、北海道との数値比較、児童質問紙などにおける特徴的な項目、調査結果の分析と体力向上策などを記載する予定であり

	<p>ます。</p> <p>参考としまして、昨年度の北海道版結果報告書に掲載された千歳市の結果資料を添付しております。</p> <p>北海道版結果報告書は、北海道教育委員会が作成し公表するものですが、各市町村の結果については例年事前に調整した上で掲載していることから、今年度も事前に内容の確認を行ってまいります。</p> <p>説明は以上でございます。よろしくご審議、ご決定をいただきますようお願いいたします。</p>
教育長	<p>議案第3号、第4号についての説明がありましたが、何かご質問等がありますでしょうか。</p>
委員	<p>一同了承（原案可決）</p>
教育長	<p>それでは、この内容で決定したいと思います。</p> <p>続きまして、議案第5号 北陽小学校分離新設校の学校名の決定について、説明をお願いします。</p>
主幹(新設校建設担当)	<p>議案第5号、北陽小学校分離新設校の学校名の決定について、ご説明させていただきます。</p> <p>提案の理由は、北陽小学校分離校建設事業に係る分離新設校の学校名を決定するため、本案を提出いたします。</p> <p>北陽小学校分離新設校の学校名について、1学校名、名称を『千歳市立みどり台小学校』に決定しようとするものです。</p> <p>(1) 北陽小学校分離新設校校名選考会議設置についてですが、北陽小学校分離新設校について、地域に根ざした学校名を決定するにあたり、児童、保護者、地域を対象に学校名の募集を行い、その応募結果から学校名を選考するため「北陽小学校分離新設校校名選考会議」を設置いたしました。</p> <p>委員の構成については、教育関係者、児童の保護者、町内会・自治会の関係者で構成されており、一覧の方々となっております。</p> <p>次に(2) 学校名の募集についてですが、北陽小学校の児童、分離校の通学区域予定の町内会・自治会を対象に学校名を募集しました。応募結果については、405通、74の学校名の応募がありました。</p> <p>また、応募があった中で最も多かった学校名は「みどり台小学校」、続いて「みどり台北小学校」、続いて同数で「未来小学校」、「新緑小学校」、「長都小学校」という結果順になっています。</p>

<p>教育長</p>	<p>この結果につきましては、10月30日に行いました教育委員会会議で報告しました内容です。</p> <p>次に（3）学校名（案）の選考についてですが、教育関係者、児童の保護者、分離校の通学区域の町内会・自治会で構成された校名選考会議において、学校名が地域に根ざしたものとなるよう2回にわたり審議された結果、次の理由により「千歳市立みどり台小学校」が学校名（案）として選考され、令和元年11月6日に教育委員会は会長から報告を受けております。</p> <p>教育委員会といたしましては、児童、保護者や地域の意向（学校名の募集結果・校名選考会議の経過）を反映したものであり、適切であると考えますことから、北陽小学校分離新設校の学校名につきましては、『千歳市立みどり台小学校』に決定しようとするものであります。</p> <p>審議経過の各議題は表に記載しているとおります。</p> <p>次にみどり台小学校の選考理由のまとめですが、1点目、学校の建設予定地がみどり台北5丁目のため、字名と学校名が同一であることにより、学校名を聞いただけで、大人だけでなく子どもでも場所や地域がわかりやすい。みどり台地区は近年宅地造成された新しい地域であるため、これから永きに亘って伝統ある校風を育成することや、子ども達が安心できる学校生活を送るためには、地域住民の協力が必要不可欠である。学校が所在するみどり台地区をはじめ、通学区域の住民に学校が愛され、親しまれることで、豊かな教育活動を推進することができる。3点目、「みどり」という平仮名表記は、柔らかい印象で分かりやすく、小学校の校名にふさわしく、また、漢字表記の「緑小学校」と区別できる。4点目、建設予定地の近くには「長都川」と「ゴセン川」が流れており、「みどり」が多く、また、若くて活気のある地域であることから、「若さ」や「新鮮さ」、「温もり」などを想像させる「緑色」のイメージがまちの雰囲気合う。5点目、校名アンケート調査の結果において、7割超が「みどり台小学校」と回答しており、児童・地域の意向を反映したものである。</p> <p>以上が、みどり台小学校が選考された理由です。</p> <p>（4）今後のスケジュールにつきましては、令和元年12月、本日の教育委員会会議において決定した後、令和2年3月、令和2年第1回定例市議会に学校設置条例改正案を提案し、令和2年4月に文部科学省に国庫負担事業認定申請、令和4年4月には開校の予定です。</p> <p>説明は以上となりますが、議案の内容につきまして、ご審議、ご決定のほどよろしく願いいたします。</p> <p>ただいま説明がありましたが、ご意見ご質問等がありますでしょうか。</p>
------------	--

荒井委員	この選考会議は、この学校名を決めるだけの会議ですか。例えば、校章とか、そういうものはまた別ですか。
主幹(新設校建設担当)	この会議は学校名を決めるだけとなります。
荒井委員	それでは、学校名が決定した時点で、この会議は解散されるということですか。
主幹(新設校建設担当)	そのとおりです。
荒井委員	わかりました。
教育長	あとはよろしいですか。
委員	一同了承（原案可決）
教育長	それでは、教育委員会としては、「みどり台小学校」ということで決定したいと思います。 次に日程5 報告に入ります。 報告第1号 令和2年千歳市成人式「はたちのつどい」について、説明をお願いします
生涯学習課長	報告第1号 令和2年千歳市成人式「はたちのつどい」について、ご説明いたします。資料をご覧ください。 1 開催趣旨につきましては、ご覧のとおりでございます。 2 主催につきましては、千歳市と千歳市教育委員会とし、今年度もこれまでと同様に、新成人と市民団体が構成いたします「はたちのつどい協働会議」との協働により実施します。 3 日時及び会場は、令和2年1月12日、日曜日、午後2時から、北ガス文化ホールとなります。 教育委員の皆様には先日、参加のご案内をしているところであります。参加についてよろしく申し上げます。 4 対象者につきましては、男女合わせまして1,255名となります。 5 スローガンの「マイアクション 個性で切り拓く道」につきましては、協働会議メンバーの提案により、個性を輝かせて将来の道を切り拓くためには自分自身で考えて行動することが大切であるとの思いから定めたいものでございます。

	<p>6 対象者への案内について、でございますが、航空券をイメージした案内はがきを新成人の協働会議の提案により作成し、先月12日に発送しているところです。</p> <p>7 当日のプログラムであります。14時からの式典では、新成人の司会進行により、「新成人メンバーの紹介」、「オープニングムービーの上映」、「国家斉唱」、「市長祝辞」のほか、「新成人代表による誓いの言葉」、「新成人の主張」、市内企業による「適正飲酒の啓発」などを行います。</p> <p>式典終了後の15時ころから16時まで、4階に交流スペースとして「新成人の広場」を設け、抽選会や展示などを行います。このほか3階では、記念撮影コーナーや着付け直しコーナーを設けます。</p> <p>最後に下の表は、はたちのつどいの近年の対象者数及び参加者数を掲載しております。</p> <p>私からは以上でございます。</p>
教育長	<p>ただいま説明がありましたが、ご意見ご質問等がございますでしょうか。</p>
荒井委員	<p>今回は、何か新しい取組はありますか。</p>
生涯学習課長	<p>今回は、新成人の広場のコーナーに協働会議の提案によるものですが、抽選会を行いたいと考えております。式典の時に、3階の本会場になかなか新成人が入らないということがありましたので、前方の中央辺りに抽選券の補助券のようなものを置いて、まず、そこに座っていただいて、式典が終わった後、4階に移っていただいて、抽選をしようということで考えています。</p> <p>現在、市内企業に協賛等を依頼しております。成人式のなかで、ぜひ千歳の産業なども感じていただきたいなという思いも含めた抽選会の方を考えております。</p> <p>大きなところでは、そのような変更です。</p>
荒井委員	<p>18歳からの成人式は、何年後ですか。</p>
生涯学習課長	<p>2023年です。もう少し先になります。</p>
橋場委員	<p>年々参加率が減ってきている状況があります。案内はがきに出欠確認などは無いと思いますが、今回はどのように見込んでいますか。</p>

荒井委員	昨年、教育委員会会議のなかで、自衛隊員の方の参加を促す取組をしてはどうかという話も出ていたと思います。
生涯学習課長	案内はがきでの出欠確認はしておりません。 自衛隊の方は、各部隊に成人式のポスターを掲示いただいて、お知らせはしているのですが、すべての人ではないかもしれませんが、聞き取りしたところによると、正月の時に出勤をして、3連休の時に休暇を取り、地元に戻って成人式に出られる方も多いようで、なかなか千歳の方に出られないということのようです。
荒井委員	案内の対象者は、あくまで住民票がある方ということですよ。逆に、市内に住民票が無いけれども、来られる方もいますよね。
生涯学習課長	そうですね。対象者は住民票のある方です。大学生などで千歳に戻ってきて成人式に出られる方もいらっしゃいますが、対象者の数字には入っておりません。
教育長	案内はがきのなかで、抽選会があることはお知らせしていますか。
生涯学習課長	案内はがきの中では触れておりません。 当日配布のしおりには載せる予定です。式典の後に、4階の方へ促すということで考えております。
荒井委員	千歳市から新成人の方へ記念品は出していますか。
生涯学習課長	記念品は出していないです。10年以上前から出していないですね。
荒井委員	近隣の市町村では出しているのですか。
生涯学習課長	近隣でも出していないと思います。
荒井委員	入口前と大ホール前の看板で写真を撮る人が並んで、混雑していたと思うのですが、何か、そのような写真を撮る場所の用意を考えたほうがいいでしょうか。
生涯学習課長	実現できるか、今取り組んでいる最中だと思いますが、インスタグラムのフレームを、成人式の実行委員会の若い人達で考えていまして、実際は

	<p>できなかったのですが、去年もそのような話はある、今年も考えているようです。</p>
<p>教育長</p>	<p>ほかは、よろしいでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>一同了承（報告済み）</p>
<p>教育長</p>	<p>それでは報告済みといたします。 続きまして、報告第2号 令和元年度におけるいじめの把握のための調査（道調査第1回）及び千歳市いじめアンケート調査（市調査第1回）結果について、説明をお願いします。</p>
<p>青少年課長</p>	<p>報告第2号、令和元年度いじめの把握のための調査（道調査第1回）及び千歳市いじめアンケート調査（市調査第1回）結果について、ご説明いたします。</p> <p>本調査につきましては、年4回実施しておりまして、今回は令和元年5月に実施した道調査の1回目、8月に実施した市調査の1回目の結果報告となります。本調査の対象につきましては、市内小中学生の全児童生徒となっておりますが、調査時での病休、また不登校の児童生徒は対象外となっております。</p> <p>最初に、報告第2号別冊 令和元年度いじめの把握のための調査（道調査第1回）の結果についてご説明したいと思います。</p> <p>小学校のアンケート結果についてですが、上段、アンケートの集計値での質問1「4月から嫌な思いをしたことがある」と回答したのは、全体で520名、質問4「友達が嫌な思いをしているのを見たり聞いたりしたことがある」と回答したのは、全体で370名となっております。これらの「ある」と回答した子どもたち全員と面談を行い、そのうち、いじめと認知したのは下段の学年別認知件数になりますが、「4月から嫌な思いをしたことがある」と回答した520名のうち244件、「友達が嫌な思いをしているのを見たり聞いたりしたことがある」と回答した370名のうち26件の計270件がいじめと認知した件数となっております。</p> <p>次は、認知したいじめの内訳を各学年別、全体でグラフ化したものを掲載しておりますので、後ほどご参照ください。</p> <p>続いて、中学校の結果ですが、上段にありますアンケートの集計値ですが、質問1「4月から嫌な思いをしたことがある」と回答したのは、全体で33名、質問4「友達が嫌な思いをしているのを見たり聞いたりしたことがある」と回答したのは、全体で45名となっております。このうち同様</p>

に全員と面談を行った結果、いじめと認知したのは下段の学年別認知件数になりますが、「4月から嫌な思いをしたことがある」と回答した33名のうち13件、「友達が嫌な思いをしているのを見たり聞いたりしたことがある」と回答した45名のうち6件の計19件がいじめと認知した件数となっております。

次は、小学校と同様に中学校の認知したいじめの内訳をグラフ化したものです。以降は、アンケート調査結果の数値を各設問ごとにグラフ化した資料となっておりますので、こちらの方は、後ほどご参照いただき、説明は省略させていただきます。

次に、報告第2号別冊、千歳市いじめアンケート調査（市調査第1回）結果についてですが、こちらは、全体のアンケート調査では2回目となりまして、8月に実施しております。小学校のアンケート結果について、こちらと同様に、アンケート調査の設問1で「4月から嫌な思いをしたことがある」と回答したのは全体で359名、「友達が嫌な思いをしているのを見たり聞いたりしたことがある」と回答したのは、全体で216名となっております。

下段の小学校学年別認知件数の表におきましては、本人の訴え359名のうち、いじめと認知した件数は207件、「友達が嫌な思いをしているのを見たり聞いたりしたことがある」と回答した216名のうち、いじめと認知した件数は33件、合計240件が8月の調査時点の認知件数となっております。

次は、認知したいじめの内訳を各学年、全体でグラフ化しておりますので、ご参照ください。

続いて、中学校のアンケート集計結果ですが、こちらと同様に、質問1「4月から嫌な思いをしたことがありますか」につきまして「ある」と回答したのは全体で23名、「友達が嫌な思いをしているのを見たり聞いたりしたことがありますか」について「ある」と回答したのは46名となっております。そのうち、下段の学年別認知件数では「4月から嫌な思いをしたことがある」と回答した23名に対して、いじめと認知した件数は12件、「友達が嫌な思いをしているのを見たり聞いたりしたことがある」の46名のうち認知したのは4件、計16件が8月における、いじめと認知した件数となっております。

次は、小学校と同様に中学校の学年別の認知したいじめの内訳をグラフ化したものとなっておりますので、ご参照願います。以降は、2回目に実施した千歳市いじめアンケート調査結果の数値を各設問ごとにグラフ化した資料ですので、後ほどご参照願いたいと思います。

議案の別紙資料に戻りまして、全国・全道との年間認知件数の比較にな

	<p>りますが、参考といたしまして、上段の表に平成29年度、30年度の全国・全道・当市との年間認知件数について掲載しております。</p> <p>平成30年度の全国・全道の結果は、令和元年10月に公表されておりました、児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果から抜粋しております。</p> <p>平成30年度の全国の小学校の1,000人当たりの認知件数については66.0件、全道では、65.9件、千歳市では35.5件、中学校では全国の1,000人当たりの認知件数は、29.8件、全道では25.9件、千歳市では8.7件となっております。こちらにつきましては、全国や全道と比較すると千歳市のいじめの認知件数は、まだ低い状況にありますが、29年度と30年度を比較すると、千人当たりいじめ認知件数は、大幅に増加しております。</p> <p>また、令和元年度はまだ2回しか実施しておりませんが、こちらの認知件数についても昨年度より増えている状況にあります。引き続き各学校における積極的ないじめの認知の取組について、継続するよう、取り組んでいきたいと考えております。</p> <p>また、本アンケート調査に基づいて、各学校で面談等行っておりますが、改めて、いじめの定義にあります些細な行為でありましても、子どもたちが対人関係で嫌な思いをした場合、いじめとして対応することとなっておりますので、いじめの初期段階で積極的に認知することで、いじめの防止につながるよう、今後もいじめを早期にとらえる取組を継続していきたいと考えております。</p> <p>いじめアンケート調査の結果報告につきましては、以上です。</p>
教育長	<p>ただいま説明がありましたけれども、ご質問、ご意見等ございましたら、お願いしたいと思います。</p>
青少年課長	<p>補足説明ですが、前回ご指摘がありましたけれども、質問では「4月から嫌な思いをしたことがありますか」ということですが、各学校で2回目以降につきましては、児童生徒に対して、前回のいじめアンケート調査で回答した嫌な思いをしたもの以外に新たに嫌な思いをしたことについて、記載をするように説明をしています。小学校低学年の子供については、なかなか理解が難しい部分もございますので、面談した際に前回と同じような嫌な思いをした内容か確認を行い、重複した場合は、カウントしないように各担任の先生には配慮していただいております。</p>
橋場委員	<p>例えば、8月の千歳市調査の小学校結果では、第三者からの訴えによる</p>

	認知が33件ありますが、この後どのような対応をしていくのですか。
青少年課長	この後は、他者からの訴えなので、被害にあっている子どもと面談を実施して、いじめの定義に照らし合わせて、認知となる内容であれば、これを認知としてカウントしています。
荒井委員	これは、あくまでもアンケートにおける第三者からの訴えですよね。例えば、保護者や地域の方からの問い合わせなどは入らないですよね。
青少年課長	これは児童生徒が回答したアンケート結果ですので、入らないです。
荒井委員	今も続いている深刻な内容のいじめはありますか。
青少年課長	千歳市1回目のアンケートで認知した240件ですけれども、まず、いじめの解消としまして、まず嫌な思いが起きて、相手がいて、その行為が3か月止んで、本人も嫌な思いになっていない場合は、解消となります。前回のアンケート調査から次のアンケート調査の結果まで、認知したのものについて、今まで解消されていないものは無い状態です。すべて解消となっています。
橋場委員	本人による訴えが207件、第三者による訴えが33件あるわけですが、この33件は自分から言えなかったということですか。アンケートに書けなかったということですか。
青少年課長	そのとおりです。
荒井委員	アンケートは教室で書いて、回収するときは、一人ひとりが先生の教卓に持っていくのですか。
青少年課長	それは、各学校において、担任の先生にお任せしているのでわかりませんが、回収する際は、どの子が書いたのかわかるように集めるようにしています。
荒井委員	調査は無記名ですよね。無記名なのに誰が書いたかわかるのですか。
青少年課長	おそらく席順に回収するなどして、把握しているのだと思います。

荒井委員	でも、自分から書けないということは、隣の子に見られたら困るからなのか、先生に言いたくないのか、どうして書けないのでしょうかね。第三者から訴えるということは、自分で書けなかったということですよ。その書きづらい環境というのは、何が原因なのでしょう。
学校指導室長	ケースバイケースだとは思いますが、やはり第三者に知られたくないというのがあると思います。
教育部長	無記名というのが前提なのですが、実際は、誰が書いたかわかるように回収していますので、「嫌な思いをした」と書いた子には、必ず面談をすることになっています。無記名で、嫌な思いをしたと書いていない子も、第三者から訴えがあれば、面談に呼ばれる場合もあります。
荒井委員	現在も自分で書けない子がいる状況を見ると、もっとアンケートが書き易い状況になれば、認知件数は増えるかもしれないですね。
青少年課長	管内のほとんどは、いじめアンケート調査は、年間2回しか実施していませんが、千歳では年4回、3か月おきに実施しているということがありまして、そこは早期発見につながっておりますし、調査自体が抑止力になっている部分もあると思います。
教育長	なかなか実態を100%とらえるということは、難しいかもしれませんが、いろいろ工夫をして、量をとらえること自体が目的ではなくて、できるだけ認知をして、早く対応をするということが目的なので、それでも件数が少ないと安心してよいのか、見えていないのかというところはあると思いますが、そこは引き続き複数調査のなかでとらえていくということで、やっていけばよいと思います。 あとは、よろしいですか。
委員	一同了承（報告済み）
教育長	それでは、この件につきましては、報告済みといたします。 続いて、報告第3号 令和2年度千歳市教育予算要望について、説明をお願いします。
企画総務課長	報告第3号 令和2年度千歳市教育予算要望についてご報告いたします。

要望書につきましては、11月27日に千歳市教育予算要望特別委員会から教育委員会及び市長に直接手渡されたものでございます。

それでは、報告第3号別冊「令和2年度千歳市教育予算要望書」をご覧ください。

目次に掲載のとおり要望項目は9項目となっております。

内容を簡単にご説明申し上げます。

1点目は、学習指導要領改訂に対応した教育課程実現についてでございます。(1)として、ICT機器の整備充実について、校内無線LANと学習者用コンピュータについて計画的に整備していただきたいということ、(2)として、外国語教育の充実について、ALTの増員や教材等学習条件の整備について、要望がございました。

2点目は、文教施設・設備の整備充実についてでございます。主に校舎及び付属施設の整備・充実について、緊急性の高いものから順次整備していただきたいという内容でございます。

3点目は、学校運営予算についてでございますが、児童生徒にとってより良い学習環境の整備を進めるため、学校配当予算の充実を求めるもので、学力向上関連事業に関する要望、ハイパーQU検査に関する要望、需用費に関する要望など7件の要望がございました。

4点目は、学習支援員の配置の継続についてでございます。平成30年度から小学校13校に22名、中学校6校に6名を配置し、多くの成果が表れてきていることから、充実の要望がございました。

5点目は、特色ある教育活動の推進についてですが、平成9年度から行っておりますグローバルスクール活動に代わり、平成26年度からアクティブスクール事業へと発展的に引き継がれており、事業等に必要な助成をお願いしたいという内容でございます。

6点目は、児童生徒の文化的・体育的活動及び特別支援教育の助成・予算化でございます。児童生徒の文化・体育活動への移動等に伴います交通費等補助の継続の内容でございます。また、平成20年度から、各学校の普通学級に特別支援教育支援員を配置しており、大きな効果を上げていることから整備充実の要望がございました。

7点目は、新学校給食センターの建設についてであります。検討に当たっては学校関係者の意見も反映できるよう配慮すること、給食の提供を停止することなく工事を行うことを要望するとともに、早期建設の要望がございました。

8点目は、教職員の研修活動及び教育関係機関への助成についてであります。教職員の研修がますます深まるよう、千歳市教育振興会及び校長会・教頭会への助成の継続、千歳市PTA連合会の活動に対する助成並び

教育長	<p>に教育条件整備の充実についての要望でございます。</p> <p>9点目の教職員の福利厚生等については、各校教職員の人間ドック、健康診断の実施などの福利厚生や教職員住宅の計画的整備の要望がございました。</p> <p>教育委員会といたしましては、本要望を受けまして、現在行っております新年度予算の確保に努めてまいります。</p> <p>報告第3号の説明は以上です。</p> <p>報告第3号について、説明がありましたけれども、ご質問、ご意見等ありましたらお願いします。</p> <p>よろしいですか。</p>
委員	<p>一同了承（報告済み）</p>
教育長	<p>それでは、この件につきましては、報告済みといたします。</p> <p>これをもちまして、本日の教育委員会会議を終了します。お疲れ様でした。</p>